

議会運営委員会記録

○開催日時

令和6年3月5日 午後3時14分～午後4時7分

○開催場所

第2委員会室

○出席委員（8人）

委員長	森 満 晃	委員	帯 田 裕 達
副委員長	成 川 幸太郎	委員	山 元 剛
委員	川 添 公 貴	委員	坂 口 正 幸
委員	下 園 政 喜	委員	岩 切 正 之

○欠席委員（1人）

委員 溝 上 一 樹

○議長（地方自治法第105条による出席）

議長 大田黒 博

○委員外議員（会議規則第118条による出席）

副議長 森 永 靖 子

○その他の議員

議員 井 上 勝 博

○説明のための出席者

行政管理局長	鬼 塚 雅 之	市民安全部長	上 戸 理 志
総務課長	黒 木 諭		
法制担当主幹	小 島 早智子	議会事務局長	田 代 健 一
		議事調査課長	久 米 道 秋

○事務局職員

事務局長	田 代 健 一	管理調査グループ員	米 森 祐 太
議事調査課長	久 米 道 秋	議事グループ員	森 谷 瑞 生
課長代理兼議事グループ長	上 川 雄 之	議事グループ員	今 吉 聖 人
主幹兼管理調査グループ長	原 浩 一		

○審査事件等

- 1 陳情の取扱いについて
 - 2 今期定例会に付議される議案等の審議方法について
 - 3 討論に係る発言通告書等の提出期限について
 - 4 委員会記録の取扱いの見直しについて
-

○会議の概要

1 陳情の取扱いについて

- (1) 政党機関紙の庁舎内勧誘行為の実態調査を求める陳情
議員全員への写しの配布とすることで了承された。
- (2) 安全性を前提に「20年運転延長は基準地震動の安全対策工事完了が必至」の要請を求める陳情
川内原子力発電所対策調査特別委員会に付託することで了承された。
- (3) 原発事故時の屋内退避の実効性に関する陳情
川内原子力発電所対策調査特別委員会に付託することで了承された。
- (4) 原発事故と安定ヨウ素剤に関する陳情
川内原子力発電所対策調査特別委員会に付託することで了承された。
- (5) 能登半島地震と川内原発の基準地震動に関する陳情
川内原子力発電所対策調査特別委員会に付託することで了承された。
- (6) 川内原発の使用済み核燃料に関する陳情
川内原子力発電所対策調査特別委員会に付託することで了承された。
- (7) 桜島（始良カルデラ）の噴火に関する陳情
川内原子力発電所対策調査特別委員会に付託することで了承された。

2 今期定例会に付議される議案等の審議方法について

原案のとおり決定した。

3 討論に係る発言通告書等の提出期限について

事務局から説明を受け、各会派所属議員へ周知することとした。

4 委員会記録の取扱いの見直しについて

原案のとおり決定し、各会派所属議員へ周知することとした。

薩摩川内市議会委員会条例第30条第1項の規定により、ここに署名する。

薩摩川内市議会議会運営委員会
委員長 森 満 晃